

2017年10月13日

関係高等学校長 様
関係中等教育学校長 様
関係中学校長 様

立命館慶祥高等学校
校長 久野 信之
(公 印 省 略)

数理・科学チャレンジ ウィンターキャンプ 2017 について (ご案内)

本校は、平成 24 年度から文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクール (SSH) の指定を受け、中等教育における科学教育の研究開発を進めております。平成 29 年度からは、第 2 期 SSH「基礎枠」の継続指定を受けるとともに、特定の科学教育課題に対する取組を行う「重点枠」の指定を獲得することができました。この「重点枠」は全国から 17 校が選ばれ、日本の先進的理数教育の推進校が採択されています。本校の「重点枠」の取組については、「北海道在住の高校生が、科学技術分野において国際的に活躍することができる能力を身に付けること」を目指しています。

その一つとして、国際科学オリンピック (国際科学技術コンテスト) において日本代表となり、国際大会において活躍する北海道の生徒を育成する目的で、「数理・科学チャレンジ ウィンターキャンプ 2017」を企画しました。これは、物理オリンピック、化学オリンピック、生物学オリンピック、地学オリンピック、数学オリンピックについて、現在日本で各オリンピックを最もよく知る講師を招き、各 1 次予選から本選突破に至る心構えや学習方法について、精緻にアドバイスをいただきます。この企画に取り組むことにより、国際科学オリンピックの日本代表となり、国際的に成果をあげる道産子をたくさん育てたいと考えております。

つきましては、参加者を募集しますので、御校からぜひとも意欲的な参加生徒をご紹介いただきたく、お願い申し上げます。

担当	立命館慶祥高等学校
	SSH事務局長 石川 真尚
	Tel. 011-381-8888 Fax.011-381-8892
	E-mail. isikawam@spc.ritsumei.ac.jp

立命館慶祥中学校・高等学校
数理・科学チャレンジ ウィンターキャンプ 2017

立命館慶祥高等学校 SSH 事務局

1. 目的： 北海道から国際科学技術コンテスト（科学オリンピック）に挑戦しよう！
本年度から採択された立命館慶祥スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の重点枠では、このような願いを込めて国際科学技術コンテストのうち物理オリンピック、化学オリンピック、生物学オリンピック、地学オリンピック、数学オリンピックに挑戦する中学生・高校生のためのウィンターキャンプを実施します。

2. 日時： 2017年12月26日（火） 受付 12:00
～ 12月28日（木） 終了 12:00

3. 場所： 北海道青少年会館コンパス（札幌市南区真駒内柏丘7丁目8-1）

4. 募集人数： 物理コース 5名
化学コース 5名
生物コース 5名
地学コース 5名
数学コース 5名 合計 25名
(このほかに慶祥生徒が各コース5名、計25名参加します)

5. 応募資格： 次の(1)～(3)すべてを満たす方
 - (1) 各コースに関連する科学オリンピックの参加に興味のある人
 - (2) 北海道内の中学校、高等学校、中等教育学校に在学する人
 - (3) 中学2年生～高校2年生（中等教育学校は相当学年）

6. 参加料： 無 料
(ただし、経費負担金（食費等）7,900円をご負担いただきます)
※ 経費負担金は所定口座にお振込みください。(後日ご案内します)
※ 札幌・石狩管内以外の学校は、札幌までの参加生徒・引率教員の旅費の全額（予定）を補助します。詳しくはお問い合わせください。

7. 応募〆切： 2017年10月31日（火）（先着順で定員になり次第締切ります）
※ 参加申込書に必要事項を記入のうえ、在学する学校をとおしてお申し込みください。
※ ご担当の先生は Fax または E-mail にてお申し込みください。

8. 引率教員： 立命館慶祥高等学校の教員が引率します。
石狩管内の学校は引率不要です。（希望があれば同行は可）
石狩管内以外の学校は引率をお願いします。

9. 講師：（敬称略、五十音順、事情により変更することがあります）

- [物理] 近藤 泰洋（元東北大学 教授）
長谷川修司（東京大学 理学系研究科 教授）
[化学] 松本 真哉（横浜国立大学 環境情報研究院 教授）
三好 徳和（徳島大学 総合科学部 教授）
[生物] 石井 規雄（元千葉県立船橋高等学校 教諭）
谷津 潤（佐野日本大学高等学校 教諭）
[地学] 武田 康男（星槎大学 共生科学部 客員教授）
橋 省吾（東京大学 理学系研究科 教授）
[数学] 安藤 哲哉（千葉大学 理学研究科 准教授）
藤田 岳彦（中央大学 理工学部 教授）
守屋 悦朗（早稲田大学 教育学部 名誉教授）

※ 橋 省吾先生は、10月より北海道大学から東京大学に移動されました。

10. 内容

ア) 生徒

- (1) 各分野に分かれた科学オリンピックに関する講義 **【A】**
- (2) 全分野合同の科学オリンピック全般に関する講演 **【B】**
- (3) 全分野合同の共同活動「サイエンス・マスの森」 **【C】**

イ) 教員

- (1) 教員対象の国際科学オリンピック情報交換会 **【D】** 検討中

ウ) 講義 **【A】**

- [物理] 物理チャレンジの課題実験とレポート対策，理論問題対策
[化学] 化学グランプリの物理化学，有機化学（変更あり）
[生物] 生物学オリンピックで身につけておきたい実験・観察力の養成
[地学] 地学オリンピックにつながる天文学と気象学
[数学] 数学オリンピックの過去問を解く，講師による講義

11. 日程：

【1日目】12月26日（火）

13:00～13:40 開会式（挨拶10分，講演【B】30分）
14:00～15:30 講義①（講義【A】90分）
15:50～17:20 講義②（講義【A】90分）
18:00～ 夕食
19:00～20:30 講義③（共同活動【C】90分）
21:00～22:00 自習時間（話し合いながら問題解決）
22:00～ 就寝準備
22:30 就寝

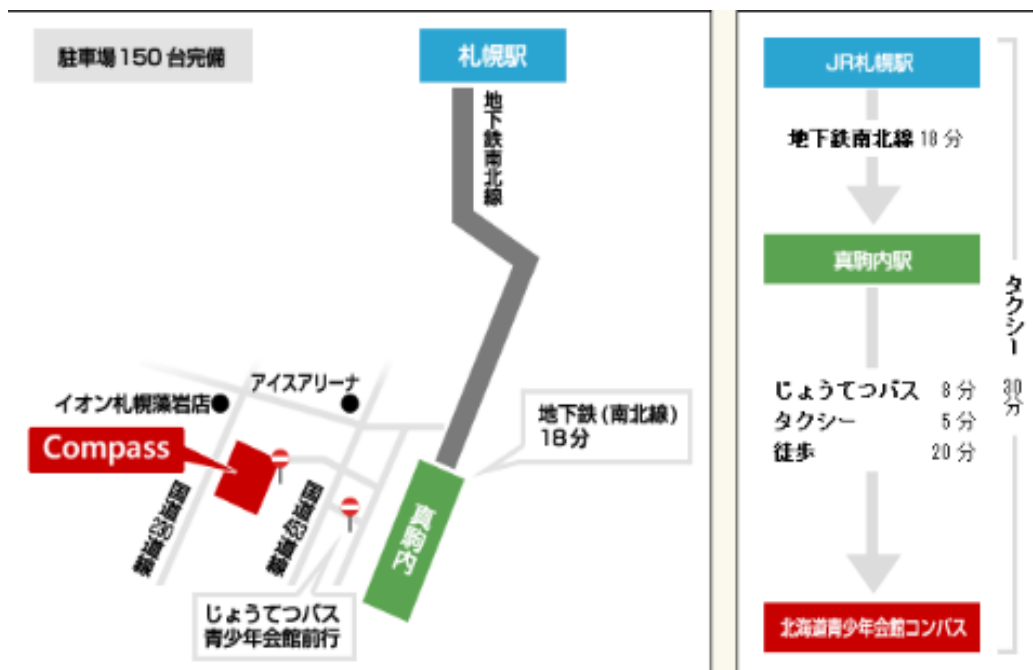
【2日目】12月27日（水）

7:00～ 朝食
8:30～10:00 講義④（講義【A】90分）
10:20～11:50 講義⑤（講義【A】90分）
12:30～ 昼食
14:00～15:30 講義⑥（講義【A】90分）
15:50～17:20 講義⑦（講義【A】90分）
18:00～ 夕食
19:00～20:30 講義⑧（講義【A】90分）
21:00～22:00 自習時間（話し合いながら問題解決）
22:00～ 就寝準備
22:30 就寝

【3日目】12月28日（木）

7:00～ 朝食
8:30～10:00 講義⑨（講義【A】90分）
10:20～11:50 まとめ，閉会式（各分野のまとめ80分，挨拶10分）

北海道青少年会館コンパスへのアクセス



〒005-0022

札幌市南区真駒内柏丘7丁目8番1号 TEL:011-584-7555 FAX:011-584-7550

◎ バスでお越しの場合

じょうてつバス【8分】: 15番のりば南84真駒内駅 「青少年会館前」終点下車



数理・科学チャレンジ ウィンターキャンプ2017

参加申込書

〆切 10月31日(火)

立命館慶祥高等学校長 久野信之様

数理・科学チャレンジ ウィンターキャンプ2017に参加します。

____月 ____日

ふりがな 氏名					性別	男・女	
住所	(〒 _____)					Tel. (_____)	
保護者氏名							印
緊急連絡先	(_____)				本人との続柄		
希望コース <small>希望のコースに ○をしてください</small>	物理	化学	生物	地学	数学		
在学学校	(高等・中等教育・中) 学校					学年	
引率教員 氏名	先生・なし				引率がない場合は、「なし」を ○で囲んでください (石狩管内校のみ)		
連絡事項	アレルギー等,生活上留意すること あり・なし		具体的に記入してください				

学校で取りま めてお申し込み ください。	連絡担当教員 (複数枚のときは1 枚目のみ記入で可)	氏名	
		メール アドレス	

Fax の場合： このまま Fax してください (鑑不要)

メールの場合： 本申込書に入力いただきメール添付にて送信してください

送り先 立命館慶祥高等学校 SSH事務局長 石川 真尚
Tel. 011-381-8888 Fax. 011-381-8892
E-mail. isikawam@spc.ritsumei.ac.jp